

CLIPPEDIMAGE= JP403060558A
PAT-NO: JP403060558A
DOCUMENT-IDENTIFIER: JP 03060558 A
TITLE: DIGITAL TELEPHONE SET

PUBN-DATE: March 15, 1991

INVENTOR- INFORMATION:

NAME
INABA, SATOSHI

ASSIGNEE- INFORMATION:

NAME	COUNTRY
NEC ENG LTD	N/A

APPL-NO: JP01197585

APPL-DATE: July 28, 1989

INT-CL_ (IPC): H04M001/272; H04M001/00

US-CL-CURRENT: 379/56.3

ABSTRACT:

PURPOSE: To send a connection signal from a name card on which a telephone number is written thereon in a bar code or a telephone number directory without operation of a pushbutton dial by providing a bar code read function to a digital telephone set.

CONSTITUTION: A speech circuit and a pushbutton dial circuit are contained in a telephone set main body 21 and a handset 22 is integrated with a key K, a bar code read circuit and a signal conversion circuit. The bar code read circuit is contained at a tip of a reception section of the handset 22 and the key K is depressed to move the tip onto a name card 10 or the like on which a telephone number is written in a bar code, thereby reading the telephone number.

COPYRIGHT: (C) 1991, JPO&Japio

⑪ 公開特許公報 (A)

平3-60558

⑫ Int. Cl. 5

H 04 M 1/272
1/00

識別記号

P 庁内整理番号
7190-5K
8949-5K

⑬ 公開 平成3年(1991)3月15日

審査請求 未請求 請求項の数 1 (全2頁)

⑭ 発明の名称 デジタル電話機

⑮ 特願 平1-197585

⑯ 出願 平1(1989)7月28日

⑰ 発明者 稲葉智 東京都港区西新橋3丁目20番4号 日本電気エンジニアリング株式会社内

⑱ 出願人 日本電気エンジニアリング株式会社 東京都港区西新橋3丁目20番4号

⑲ 代理人 弁理士 内原晋

明細書

発明の名称

デジタル電話機

特許請求の範囲

デジタル式構内交換機に接続されるデジタル電話機において、送受話器に設けたバーコード読取手段と、このバーコード読取手段によって読み取られた電話番号を前記デジタル式構内交換機への接続信号に変換する信号変換手段と、デジタル電話機に設けられた押ボタンダイヤル回路からの前記デジタル式構内交換機への接続信号の出力と前記信号変換手段からの接続信号の出力を切替える前記送受話器に設けた切替手段とを有することを特徴とするデジタル電話機。

発明の詳細な説明

〔産業上の利用分野〕

本発明はデジタル電話機、特にデジタル構

内交換機の内線電話機として用いられるデジタル電話機に関する。

〔従来の技術〕

従来、この種のデジタル電話機は、ダイヤル信号の送出のためにはダイヤル操作によるか、電話機に別途記憶させてある複数のダイヤル番号を特殊ボタンによって送出させるようになっている。

〔発明が解決しようとする課題〕

上述した従来のデジタル電話機は、電話機に記憶させてないダイヤル信号の送出には人手によるダイヤル操作によらなければならないので、煩雑であり、また誤ってダイヤルをすることがあるという欠点がある。

〔課題を解決するための手段〕

本発明のデジタル電話機は、デジタル式構内交換機に接続されるデジタル電話機において、送受話器に設けたバーコード読取手段と、このバーコード読取手段によって読み取られた電話番号を前記デジタル式構内交換機への接続信号に

変換する信号変換手段と、ディジタル電話機に設けられた押ボタンダイヤル回路からの前記ディジタル式構内交換機への接続信号の出力と前記信号変換手段からの接続信号の出力とを切替える前記送受話器に設けた切替手段とを有することにより構成される。

〔実施例〕

次に、本発明について図面を参照して説明する。

第1図は本発明の一実施例のブロック図で、ディジタル電話機の通話路回路1と、キーKおよび通話路回路1を介して交換機への接続信号を送出する押ボタンダイヤル回路2と、バーコード読取回路3と、バーコード読取回路3で読取られた電話番号を交換機への接続信号に変換する信号変換回路4と、信号変換回路4の出力と押ボタンダイヤル回路2の出力とを切替えるノンロックのキーKとから構成される。

第2図は第1図の実施例のディジタル電話機の外観部分斜視図で、電話機本体21に通話路回路

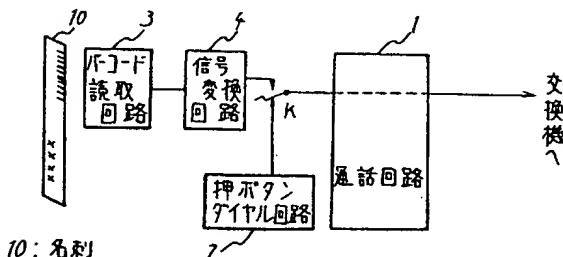
1および押ボタンダイヤル回路2が収納され、送受話器22にキーK、バーコード読取回路3および信号変換回路4が内蔵されている。バーコード読取回路3は送受話器22の受話部の先端に納められていて、キーKを押下して、この先端部をバーコードにより電話番号を記入された名刺10等の上を移動することにより、電話番号が読取られる。

以上の構成により、押ボタンダイヤルによるダイヤル信号の送出も、バーコードで書かれた電話番号のダイヤル信号の送出も可能となっている。

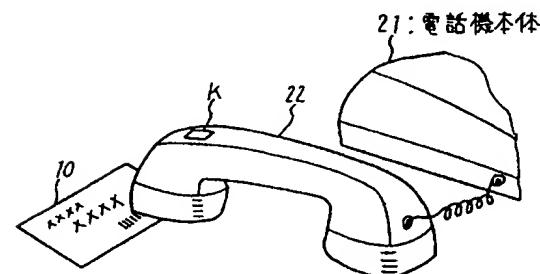
〔発明の効果〕

以上説明したように本発明は、ディジタル電話機にバーコード読取機能を持たせることにより、バーコードで電話番号を記入した名刺や、電話番号簿から押ボタンダイヤルの操作を行なうことなく接続信号を送出することができ、煩雑さと誤りとを軽減できる効果がある。

図面の簡単な説明



第 1 図



第 2 図